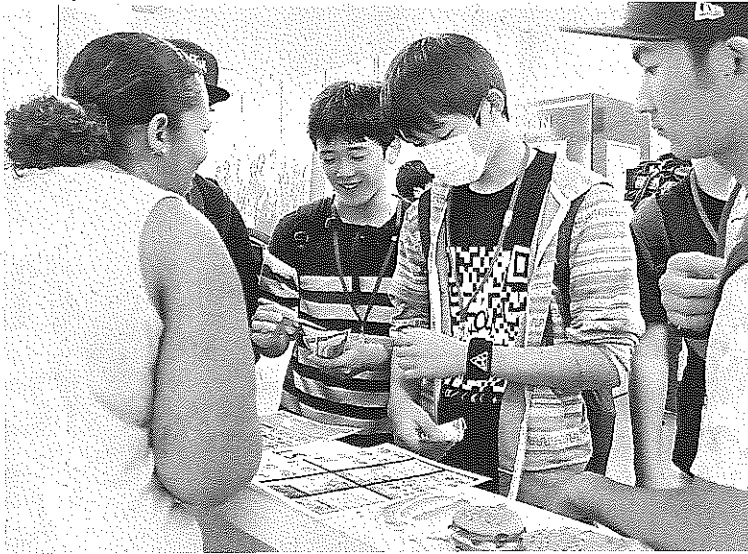


英語親しみ 目指すは国際人

九州大会の課題の一つ、入国審査や買い物など海外旅行を想定した「英語体験スタジオ」

佐世保市、ハウステンボス内



中学生対象に「選手権」

佐世保市のハウステンボス（HTB）内で英語交流施設「イングリッシュ・スクエア」を運営し、英語教育事業を展開するジャイロスコープ（東京）は、国際人の育成を目的とした全国大会「Fun First中学生英語選手権」を来年8月に初めてHTBで開く。今年8月24日には、プレ大会として九州大会を開く。参加チームを7月25日まで募集している。

8月、HTBで九州大会 参加者募集

次代を担う中学生に楽しみながら自然に英語を学んでもらい、国際人としての価値観を育む狙い。全国大会は、学校単位の3人1組で、地区予選を勝ち上がった180校（540人）がゲームを中心としたプログラムで競う。勝ち抜いたチームは、米ロサンゼルスでのホームステイを体験できる。九州大会は本県、佐賀、福岡を中心とした九州各県（沖縄を除く）から、30チーム（90人）を募集する。▽HTB内のアトラクションを回り課題に挑戦▽入国審査や買い物など海外旅行を想定した体験スタジオでトラブルを解決といった内容で英語力を競い合う。各校2チームまで応募できる（先着順）。

桂次郎社長は「世界に羽ばたく人材の育成に貢献したい。まずは楽しむことで、子どもたちに心を開いてほしい」と意欲を話した。

問い合わせはジャイロスコープ（電0956・80・3194）。

（梅本真実）

中国の舞踊を披露する上海市市北初級中の生徒
—佐世保市立広田中



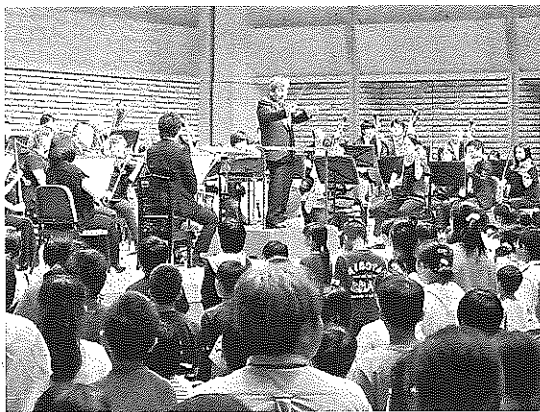
中国の修学旅行生との国際交流が26日、佐世保市重尾町の市立広田中であり、同校と市立広田小6年の生徒・児童約620人が上海市市北初級中の1年生65人と親交を深めた。

修学旅行生は25日から4泊5日の日程で本県や福岡県を訪れている。広田中と

ニイハオ！ 中国

九州交響楽団の演奏に合わせて合唱する児童

アルカスASSEBO



オーケストラ 小学生が鑑賞

アルカスで体験教室

小学生が本格的なオーケストラを楽しむ「子どものための音楽鑑賞体験教室」が26日、佐世保市三浦町のアルカスASSEBOであり、九州交響楽団がクラシックなど9曲を披露した。質の高い文化芸術に触れてもらおうと市が毎年開き10回目。午前と午後に分け、市内40校の小学生5年生約2200人が鑑賞した。演奏の合間には、オーケストラを構成する弦楽器と管楽器、打楽器がそれぞれどのような音を出すかを一つ一つ紹介。指揮者体験や全員での合唱もあり、楽しんでいった。指揮を体験した市立船越小5年の中村愛さん（11）は「私に合わせてオーケストラの皆さんが演奏してくれました。楽しかったので緊張しなかった」と話した。（後藤洋平）